

令和7年度 松山市立難波小学校教育計画

重点目標	1 自ら学ぶ力の育成〈知〉 ○ 個に応じた指導の充実と基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着 ○ ICTの適切な活用を含む多様な指導による思考力、判断力表現力及び主体的、協働的に学ぶ態度の育成 ○ 家庭との連携による学習習慣と読書習慣の定着・充実 2 たくましく生きる力の育成〈体〉 ○ 夢や自己有用感を育むキャリア教育の推進 ○ リーダー性の育成と一人一人のよさを生かす児童会活動の推進 ○ 「早寝・早起き・朝ごはん」、健康・安全教育の推進、運動の奨励 ○ SDGsの視点を取り入れた体験活動の推進 3 人権尊重の心の育成〈徳〉 ○ 「アハハ運動（挨拶・ハイの返事・履物そろえ）」の推進 ○ 異年齢集団活動による、思いやりの心の育成 ○ 多様性を尊重し、差別を解消しようとする心情や態度を育てる道徳教育・人権・同和教育・特別支援教育の推進 ○ 児童の心に寄り添う教育相談体制の充実 4 地域とともにある教育の推進〈ふるさと教育〉 ○ 学校からの情報発信（学校だより、ホームページ等）及び学校評価を生かした家庭や地域との連携強化 ○ 地域人材による学校支援体制の構築 ○ 地域と関わる教育活動の充実による、ふるさと難波を愛する児童の育成 ○ 地域や関係機関と連携した防災、減災教育の推進 ○ 幼保・小連携、小・小連携、小・中連携の推進
管理運営	1 人的管理 ○ 定期的・実践的な研修による危機管理意識の高揚 ○ 明るく風通しがよく、温かい職場づくりによる健康管理と信頼される教職員集団 ○ 教職員の創意や個性を生かしたチーム体制の構築と業務改善の積み重ねによる働き方改革の推進 ○ 目標チャレンジ制度を生かした人材育成 2 物的管理 ○ 安全・安心で潤いのある充実した教育環境の整備・充実 ○ 常日頃からの安全点検による校内外の危険箇所の早期発見と早期対応 ○ 施設・設備・備品等の有効活用と適正管理 3 事務的管理 ○ 共同学校事務室との連携による事務処理の効率化・適正化 ○ 会計経理の適切な運営と情報管理の徹底 ○ 校務分掌の適正化と協力体制による正確な処理と相互確認の徹底
本校教育の特色	○ 豊かな自然と人情味あふれる地域の中で、永年培われてきた「和敬の教育」を継承するとともに、地域とともにある教育、開かれた学校づくりを推進する。 ○ 厳しさの中に温かみあふれるスカッと爽やかな指導ができる教師集団を形成する。家庭や地域との信頼関係を築き、伝統を受け継ぐ教育を推進するとともに、社会の変化に伴う新たな教育を創造する活力のある学校運営に努める。

